

## 5 学会等への発表、講習会等への講師派遣及び外部審議会等への参画状況

### 5.1 学会等への発表

#### 5.1.1 口頭発表

#### 第16回 環境科学センター業績発表会

発表者	発表テーマ
山根 正伸 (神奈川県自然環境保全センター)	特別講演 丹沢山地のブナ林再生への取組み
武田 麻由子(当センター環境保全部)	大気汚染がブナ・モミ等に与える影響
大塚 定男 ( " 情報交流部)	光化学スモッグは何故減らないのか
加藤 陽一 ( " 環境保全部) 高橋 通正 ( " 環境技術部)	化学物質による環境リスクを減らす ①ダイオキシン類による県内の環境汚染 ②廃棄物処理施設からの化学物質の排出と対策
三島 聡子 ( " 環境保全部) 田所 正晴 ( " 環境技術部) 井上 充 ( " 環境技術部)	水源環境の保全 ①水質事故時における発生原因の究明 ②ダム湖における硝酸性窒素除去の可能性 ③水源地域の汚染地下水浄化方法の検討

(開催 平成19年11月1日(木) ひらつかスカイプラザ)

#### 第31回 県市環境・公害研究合同発表会

発表者	発表テーマ
大塚 知泰 (当センター環境保全部)	金目川での環境保全のための市民との協働の取組について —生物保全を目的としたGISデータベースの構築と活用—
加藤 良昭 (横浜市環境科学研究所)	横浜の源流域環境
井上 法和 (川崎市公害研究所)	川崎市における地下水及び公共用水域中の化学物質の実態調査
高橋 通正 (当センター環境技術部)	廃棄物リサイクル施設から発生する大気汚染物質
片山 尚樹 (横浜市環境科学研究所)	消化ガスの高品質化と高濃度CO <sub>2</sub> の有効利用の研究
上坂 弘 (川崎市公害研究所)	川崎市のヒートアイランドについて—熱環境マップの作成—
(独)国立環境研究所地球環境研究センター 温暖化リスク評価研究室主任研究員 高橋 潔氏	特別講演「地球温暖化の影響と適応策」

(開催 平成19年6月4日(月) 横浜市教育文化センターホール)

平成19年度 学会等発表一覧(口頭・ポスター発表)

学 会 名・発表年月(開催場所)	課 題 名・発表者(所属)
日本騒音制御工学会 春季研究発表会 H19.4(産業技術総合研究所)	新幹線鉄道振動に対する住民評価について(口頭) ○横島潤紀(企画部)、田村明弘(横浜国立大学大学院)
日本環境化学会 第16回環境化学討論会 H19.6(北九州国際会議場)	膜分離法を用いた環境水中揮発性有機化合物のオンサイト抽出・濃縮法の開発(口頭) ○三島聡子(環境保全部)
	善波川流域における水田からのダイオキシン類流出量の推計とその影響(口頭) ○加藤陽一(環境保全部)
	ICP発光分析法及びICP質量分析法による環境試料中のバリウムの定量(口頭) ○小倉光夫(環境技術部)
日本音響学会 騒音・振動研究会 H19.6(小林理化学研究所)	異種交通騒音に関する曝露-反応関係の比較(口頭) ○横島潤紀(企画部)、太田篤史、田村明弘(横浜国立大学大学院)
大気環境学会 第48回年会 H19.9(岡山理科大学)	オゾンおよび日照がブナ苗に及ぼす影響 -丹沢におけるオープントップチャンバー実験2-(口頭) ○武田麻由子(環境保全部)
	プラスチック類圧縮・梱包施設から発生する有害大気汚染物質(口頭) ○高橋通正(環境技術部)
	現場からみた神奈川県における大気共同調査の今昔(口頭) ○相原敬次(環境保全部)
Inter-noise 2007 H19.8(イスタンブール)	Application of covariance structure analysis to the evaluation structure of mixed noises(口頭) ○横島潤紀(企画部)、太田篤史、田村明弘(横浜国立大学大学院)
環境技術学会 第7回研究発表会 H19.9(大阪市立大学)	水源地域の汚染地下水浄化方法の検討(口頭) ○渡邊久典(環境技術部)
日本騒音制御工学会 秋季研究発表会 H19.9(中央大学)	複合交通騒音の評価構造に関する調査研究 その6・社会調査からの評価モデルの検証(口頭) ○横島潤紀(企画部)、太田篤史、神谷 淳、田村明弘(横浜国立大学大学院)
日本音響学会 2007年秋季研究発表会 H19.9(山梨立大学)	複合交通騒音の評価構造に対する共分散構造分析の適用 その2・戸建住宅と集合住宅での比較(口頭) ○横島潤紀(企画部)、太田篤史、田村明弘(横浜国立大学大学院)
POG2007 ROS in plant H19.9(ゲント、ベルギー)	Diagnosis of ozone stress in Japanese morning glory using gene expression (ポスター) ○青野光子(国立環境研究所)、相原敬次、武田麻由子(環境保全部) 他

日本水処理生物学会 第44回大会 H19. 11(富山国際会議場)	生物処理汚泥を水素供与体にした硝酸性窒素の除去 (口頭) ○井上 充(環境技術部)
廃棄物学会 第18回研究発表会 H19. 11(つくば国際会議場)	プラスチック製品に含まれる有機化合物の溶出特性について -pH依存性試験とイオン強度による影響- (口頭) ○坂本広美(環境技術部)
	小麦フスマを基質とする連続水素・メタン二段発酵の検討 (口頭) ○渡邊久典、福井 博(環境技術部)
平成19年度全国環境研協議会 廃棄物研究発表会 H19. 11(つくば国際会議場)	埋立地内に設置した観測井の保有水による安定化モニタリングについて (口頭) ○福井 博(環境技術部)
第21回 環境情報科学環境研究発表会 H19. 11(日本大学会館)	フガシティモデルを利用した流出農薬プライオリティの評価 (口頭) ○池貝隆宏(企画部)
国際シンポジウム 「道路交通騒音低減のための 総合的取り組み」 H19. 11(あいおい損保ホール)	地方自治体における騒音対策の取り組み(口頭) ○石井 貢 (環境技術部)
日本音響学会 騒音・振動研究会 H20. 1(横浜国大)	新幹線鉄道騒音に対する住民反応の再分析 -神奈川県と福岡県での調査結果から- (口頭) ○横島潤紀 (企画部)、太田篤史、田村明弘 (横浜国立大学大学院)、 森原 崇 (石川高専)、佐藤哲身 (北海学園大学)、矢野 隆 (熊本 大学大学院)
The 10th International Symposium on Hyphenated techniques in Chromatography and Hyphenated H20. 1-2(ブルージュ、ベルギー)	SOLUTE FOCUSING TECHNIQUE AND IONIZATION METHOD BY EXCITED ARGON FOR ANALYZING HIGHLY YDROPHOBIC COMPOUNDS OF ENVIRONMENTAL INTEREST BY MICRO QUID CHROMATOGRAPHY/MASS SPECTROMETRY (ポスター) ○鈴木 茂 (中部大学)、長谷川敦子 (環境保全部)
日本水環境学会 第42回年会 H20. 3(名古屋大学)	藻類を付着させた接触ろ床によるダム湖水の硝酸性窒素除去の可能性 (口頭) ○田所正晴(環境技術部)
日本薬学会128年会 H20. 3(パシフィコ横浜)	環境試験法・空気試験法(ポスター) 揮発性有機化合物 ○小川俊太郎(京都大学)、加藤陽一(環境保全部) アスベスト ○福山丈二(大阪市環科研)、加藤陽一(〃)、他

5. 1. 2 論文等発表

環境科学センター研究報告（第30号）

執筆者	タイトル（題目・表題）
池貝隆宏(企画部)、鎌田素之*(関東学院大学)、相澤貴子*(横浜市水道局)	[報告] 相模川、酒匂川流域における農薬の流出量推定法に関する検討
長谷川敦子（環境保全部）	[報告] LC/MSによる農薬類の迅速スクリーニング法
飯田信行(環境保全部)、大原利真*(国立環境研究所)ほかC型共同研究グループ	[資料] 関東地域における光化学オキシダント等の挙動解明に関する研究ーヒートアイランドが発生したときの影響ー
大塚知泰、三島聡子、石綿進一、齋藤和久、安部明美（環境保全部）、川原博満（企画部）、佐々木園子*（金目川水系流域ネットワーク）	[資料] 水域の生態系保全を目的としたGISデータベースの構築と活用について
加藤陽一、秀平敦子、玉田将文（環境保全部）	[短報] 水田土壌中のダイオキシン類残留量及び流出量の推計とその影響
三島聡子(環境保全部)、永田昌嗣*、吉川裕泰*(JFEテクノロジー㈱)	[短報] 膜分離法を用いた環境水中揮発性有機化合物のオンサイト抽出・濃縮法の開発
武田麻由子、相原敬次(環境保全部)	[短報] 大気汚染および生育環境がブナに与える植物生理学的影響
田所正晴、井上 充(環境技術部)	[短報] 相模湖/津久井湖における硝酸性窒素除去の可能性
福井 博、高橋通正、山田正人*(国立環境研究所)、香村一夫*、石渡康尊*、大石修*(千葉県環境研究センター)	[短報] 廃棄物埋立層物性値における現位置測定手法の検討
高橋通正、坂本広美(環境技術部)	[短報] 廃棄物リサイクル施設から発生する大気汚染物質
齋藤邦彦、福井 博、高橋通正(環境技術部)、小山恒人(環境保全部)	[短報] アスベスト含有建材の解体等に伴うアスベストの飛散並びにその防止技術の検証
渡邊久典、田所正晴(環境技術部)	[短報] 有機性廃棄物の水素・メタン二段発酵プロセスにおける発酵条件の検討
横島潤紀(環境技術部)、太田篤史*、田村明弘*(横浜国立大学大学院工学研究院)	[短報] 複合交通騒音の評価手法に関する研究

(\*印は、環境科学センター以外の共同執筆者を示す。)

平成19年度 論文等研究発表一覧

(1) 論文、報告等

発表者・発表テーマ	学会誌等名称
Leaching characteristics of bisphenol A from epoxy-resin pavement materials ○坂本広美(環境技術部)、庄司成敬(県大気水質課)、金子栄廣(山梨大学大学院)	Toxicological& Environmental Chemistry, Vol. 89 No.2 (2007)
Application of covariance structure analysis to the evaluation structure of mixed noises ○横島潤紀(企画部)、太田篤史、田村明弘(横浜国立大学大学院)	Inter-noise 2007 論文集(2007)
複合交通騒音の評価構造に関する調査研究 その6・社会調査からの評価モデルの検証 ○横島潤紀(企画部)、太田篤史、神谷 淳、田村明弘(横浜国立大学大学院)	日本騒音制御工学会 研究発表会講演論文集(2007)
フガシティモデルを利用した流出農薬プライオリティの評価 Evaluation of Priority of Pesticides Runoff using Fugacity Model ○池貝隆宏(企画部)	環境情報科学論文集 No.21(2007)
不動川水系の魚類 ○永井紀行(相模湾海洋生物研究会)、齋藤和久(環境保全部)	神奈川自然誌資料 No.28(2007)
逗子市田越川の魚類 ○荻原清司(横須賀市自然・人文博物館)、齋藤和久(環境保全部) 他	横須賀市博物館研究報告(自然科学)Vol.55

(2) 総説、解説、その他

発表者・発表テーマ	学会誌等名称
外来の貝類とゲンジボタル ○石綿進一(環境保全部)	<総説> 月刊「水」 Vol. 49(2007. 6)
環境行政から見た騒音の評価指標 ○石井 貢(環境技術部)	<解説> 騒音制御 Vol. 31, No.6(2007)
食品衛生法の規制と試験法からみたプラスチック中の化学物質 ○坂本広美(環境技術部)	<総説> 廃棄物学会誌 Vol. 18, No.6(2007)
異種交通騒音に関する曝露-反応関係の比較 ○横島潤紀(企画部)、太田篤史、田村明弘(横浜国立大学大学院)	騒音・振動研究会 資料 (N-2007-27)
新幹線鉄道騒音に対する住民反応の再分析-神奈川県と福岡県での調査結果から- ○横島潤紀(環境技術部)、太田篤史、田村明弘(横浜国立大学大学院) ほか	騒音・振動研究会 資料 (N-2008-5)
ごみ燃料化施設から発生する大気汚染物質 ○高橋通正(環境技術部)	<研究事例報告> しんかんきょう 第114号(2007)

(3) 共同・受託調査研究報告書、書籍等

○神奈川の大気汚染(報告書) ○ヤマビル対策共同研究中間報告書	環境科学センター 神奈川県ヤマビル対策共同研究推進会議
------------------------------------	--------------------------------

## 5. 2 講師派遣・出前講座等

### (1) 講師派遣

所属	派遣先（主催機関）	演題等	講師	年月日	
企画部	横浜国立大学	講義「環境振動の評価」	横島潤紀	H19. 5. 25	
	(社)神奈川県環境保全協議会	公害防止管理者選任講習会 「騒音測定技術」	横島潤紀	H19. 8. 22	
	県農業技術センター	農業セミナー「環境リスクの考え方」	池貝隆宏	H20. 1. 17	
	(社)神奈川県環境計量協議会	講演会「環境分析の精度管理」	岸川敏朗	H20. 1. 30	
	(社)神奈川県環境計量協議会	特別講演「環境分析の精度管理」	岸川敏朗	H20. 2. 28	
環境保全部	酒匂川水系保全協議会	講演「外来水生生物問題を考える」	石綿進一	H19. 5. 24	
	ずしし環境会議	田越川魚類等の水生生物観察	齋藤和久	H19. 6. 12	
	県央地域県政総合センター	水質事故研修	齋藤和久	H19. 10. 26	
	東京ホテル会議	2007ホテルサミットin羽村 「ゲンジボタルと外来の貝類」	石綿進一	H19. 10. 28	
	(社)神奈川県環境保全協議会	環境実務者講習会「有害化学物質」	加藤陽一	H19. 12. 4	
		〃 「水質環境保全の取り組み」	三島聡子	〃	
	横浜国立大学	講義「水と生活環境」	三島聡子	H20. 1. 10	
	神奈川県環境学習リーダー会	かながわコミュニティカレッジ 環境ボランティア養成講座 「丹沢大山の自然環境と保全・再生」	相原敬次	H20. 2. 26	
			〃 「水辺の環境と水生生物の生態系」	石綿進一	H20. 3. 18
			〃 「環境概論」	松本 徹	H20. 1. 15
環境技術部	県環境農政部大気水質課	水質事故時の措置について	小倉光夫	H19. 7. 23	
	神奈川の学校における消費者教育推進協議会	消費者教育研修「かながわの廃棄物とリサイクルの取り組み」	松本 徹 渡邊久典	H19. 8. 9	
	(社)神奈川県環境保全協議会	公害防止管理者講習会「騒音測定技術」	石井 貢	H19. 8. 28	
	(社)神奈川県生活水保全協会	講演「単体流動生物ろ過方式浄化槽の機能と法定検査の見方について」	田所正晴	H19. 11. 14	
	東京工芸大学	特別講義 「神奈川県の環境問題とその対策」	松本 徹	H19. 11. 22	
情報交流部	静岡県環境科学研究所	講演「水生昆虫学入門」	野崎隆夫	H19. 6. 27	
	葛川をきれいにする会	講演「葛川が生きもののにぎわうために」	野崎隆夫	H20. 1. 27	

## (2) 出前講座・出前授業

所属	講座（授業）名	依頼団体等名	講師	年月日	参加者
企画部	みんなで考えよう地球温暖化	南足柄市岡本公民館	池貝隆宏	H19. 10. 5	15
	みんなで考えよう地球温暖化	愛川町環境課	池貝隆宏	H20. 2. 6	24
	おもしろ環境教室 みんなで考えよう地球温暖化	竹松快笑会	池貝隆宏	H20. 2. 16	58
	地球温暖化問題	中井ライオンズクラブ	岸川敏朗	H20. 3. 27	32
環境部	身近な自然から学ぶ環境教育 (計4講座)	星槎中学校	松本 徹、 石綿進一、 齋藤和久、 大塚知泰	H19. 7. 5, 17-20	380
	メダカセミナー	小田原市環境保護課	齋藤和久	H19. 7. 16	88
	田んぼの体験	地球っ子ひろば	齋藤和久	H19. 7. 22	9
	大磯わくわくたんぼ生き物調査	NPO法人 あしがら農の会	齋藤和久	H19. 7. 22	27
	夏休み金目川生き物観察会	金目川流域ネットワーク	齋藤和久	H19. 8. 2	152
	川の生物観察会	湯河原町教育委員会	石綿進一	H19. 8. 21	18
	メダカの里見学活動	相模女子大小学部	齋藤和久	H19. 8. 23	8
	田んぼの生きものウォッチング	平塚市吉沢公民館	齋藤和久	H19. 8. 25	30
	日曜講演会 「相模川の外来底生動物」	相模原市立博物館	石綿進一	H19. 8. 25	66
	田んぼの生き物調査	豊田の里を守る会	齋藤和久	H19. 9. 22	39
	チャレンジキッズ倶楽部	NPO法人 相模川倶楽部	齋藤和久	H19. 10. 8	32
	市民環境講座「大気汚染問題」	綾瀬市環境保全課	飯田信行	H19. 10. 13	30
	大気環境部会学習会	神奈川県環境学習リーダー会	相原敬次	H19. 11. 24	30
	地球温暖化防止活動推進員 専門研修	神奈川県地球温暖化防止 活動センター	相原敬次	H19. 11. 30	30
	樹木の健康度から大気汚染を知る	地域勉強会	相原敬次	H20. 2. 29	30
	環境技術部	生活排水対策について	山北の環境を考える会	田所正晴	H19. 8. 1
地球温暖化問題		平塚保健福祉事務所	高橋通正	H20. 3. 19	38
1学年環境学習		厚木市立睦合東中学校	松本 徹 ほか3名	H20. 3. 21	240

### 5. 3 外部審議会、委員会等への参画状況

#### (1) 審議会

審 議 会 名 称	委 嘱 元
○ 厚木市環境審議会 ○ 平塚市環境審議会 ○ 鎌倉市生活環境整備審議会 ○ 寒川町環境審議会	厚木市 平塚市 鎌倉市 寒川町

#### (2) 委員会、検討会

委 員 会、検 討 会 等 名 称	委 嘱 元
○ 環境大気測定機の信頼性評価検討会 ○ ダイオキシン類環境測定調査受注資格審査分科会検討会 (環境省委託)	環境省水・大気環境局大気環境課 (社)環境情報科学センター
○ 廃棄物処理施設等排出量推計作業部会 (〃)	(社)環境情報科学センター
○ PRTRデータ活用環境リスク評価支援ツール活用委員会 (〃)	(社)環境情報科学センター
○ 嗅覚測定の精度確保のための検討会 (〃)	(社)におい・かおり環境協会
○ 環境・衛生部会試験法委員会 空気試験法専門委員会 (〃)	(社)日本薬学会
○ 振動評価手法及び規制手法等検討調査委員会 「伝搬及び感覚特性ワーキンググループ」(〃)	(社)日本騒音制御工学会
○ 〃 「鉄道騒音ワーキンググループ」(〃)	(社)日本騒音制御工学会
○ 新幹線鉄道・航空機騒音のモニタリングのあり方に関する検討 調査委員会「新幹線鉄道騒音ワーキンググループ」(〃)	(社)日本騒音制御工学会
○ 〃 「土地利用ワーキンググループ」(〃)	(社)日本騒音制御工学会
○ 臭気指数のめやす作成検討委員会 (〃)	(財)東京都環境整備公社 東京都環境科学研究所
○ 有害大気汚染物質モニタリング推進事業検討委員会 (〃)	(財)日本環境衛生センター
○ 法定検査の精度管理に関する調査検討委員会 (〃)	(財)日本環境衛生センター
○ 化学物質環境実態調査分析法開発調査 (LC/MS) (〃)	(財)日本環境衛生センター
〃 (大気) (〃)	(財)日本環境衛生センター
〃 (LC-Q-TOF/MS/MS) (〃)	(株)住化分析センター
○ PRTR排出量等算出法検討調査検討委員会 (〃)	(株)エックス都市研究所
○ 化学物質環境実態調査対象物質選定実務者検討会議 (〃)	(株)エックス都市研究所
○ 山岳トイレし尿処理技術実証委員会(環境技術実証モデル事業)	(NPO)山のECHO
○ すそ切り以下事業者排出量推計手法に関する調査検討委員会 (経済産業省委託)	(株)ダイヤリサーチマーテック
○ 大規模小売店周辺生活影響調査「騒音検討ワーキング」(〃)	(株)三菱総合研究所
○ METI-LISモデルの改良に係るワーキンググループ (〃)	(株)数理計画
○ JIS K 0106 排ガス中の塩分分析方法改正原案作成委員会	(社)日本測定分析協会
○ 大気由来の窒素に着目した流域の窒素収支に関する研究会	(財)河川環境管理財団



(3) 県・市町村関係

委 員 会、検 討 会 等 名 称	委 嘱 元
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 水源環境保全・再生施策推進会議</li> <li>○ 科学技術政策推進会議幹事会</li> <li>○ 丹沢大山総合調査実行委員会</li> <li>○ 丹沢大山自然再生委員会</li> <li>○ 丹沢大山自然再生統合流域プロジェクト推進作業部会</li> <li>○ 自然環境保全センター研究推進協議会</li> <li>○ 神奈川県環境審議会「環境計画推進部会」</li> <li>○ 地球温暖化対策推進方策検討委員会</li> <li>○ 足柄衛生センター施設整備検討委員会</li> <li>○ ヤマビル被害対策モデル事業検討委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県企画部土地水資源対策課</li> <li>県企画部政策課科学技術室</li> <li>県環境農政部緑政課・自然環境保全センター</li> <li>県自然環境保全センター</li> <li>〃</li> <li>県環境農政部環境計画課</li> <li>〃</li> <li>足柄上衛生組合</li> <li>清川村森林組合</li> </ul>

(4) その他

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ (財)かながわ廃棄物処理事業団 評議員</li> <li>○ 神奈川県公衆衛生協会 理事</li> <li>○ 全国環境研協議会</li> <li>○ 神奈川県市環境・公害研究機関協議会</li> <li>○ 神奈川県公害防止推進協議会</li> <li>○ 神奈川県青少年科学体験活動推進協議会</li> <li>○ 平塚地区環境対策協議会</li> <li>○ 関東地方環境対策推進本部</li> <li>○ 横浜市・川崎市・神奈川県ヒートアイランド問題連絡協議会</li> <li>○ 金目川水系流域ネットワーク</li> </ul>
---